



ご自由にお持ち
帰りください

とよささい

vol.30
2021.2

令和3年 年頭にあって
新年の御挨拶
新年を迎えて
セミセルフレジ設置のお知らせ
部署紹介【3階西病棟】
元気スタッフのWA!
医療連携登録医のご紹介



「星降る稲荷神社」

(第9回豊浦フォトコンテスト応募作品)

病院理念

- 一、「救療済生」の精神に基づき、人々に愛をもって接します。
- 一、患者様本位の良質な医療の提供を実践します。
- 一、地域の医療・保健・福祉の礎となるよう努力します。
- 一、医療を通じて、生き生きのびのびとした豊かなまちづくりに貢献します。



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部

山口県済生会豊浦病院

〒759-6302

山口県下関市豊浦町大字小串10007番3

TEL 083-774-0511 FAX 083-774-2590

URL <http://www.toyoura-saiseikai.jp/>





令和3年 年頭にあたって



病院長 中司 謙二

皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年の干支は丑(うし)。丑といえば、昔の日本の農耕を支えてきた動物。豊浦病院も私自身も、問題に対して忍耐強く取り組み、丑のように一步一步着実に解決していく1年にしたいと思います。

思い起こせば、昨年3月中国地方で最初に新型コロナウイルス感染患者が発生した地域が、下関市でした。4月には全国に非常事態宣言が発令され、6月一旦下火となるも、秋から感染者数が増加し、現在は第3波と思われる全国的な感染拡大が続いております。県内各地の医療機関でもコロナの院内感染が発生しており、今後どこで突然発生してもおかしくない状況です。

当院では、3月当初から新型コロナ対策本部を立ち上げ、発熱外来設置、面会制限、来院者の体温測定を開始しました。秋からは、院内でコロナ検査ができる体制を整備、運用を開始したことにより、水際対策が可能になりました。これからも、北浦地域唯一の総合病院として、治療を必要とする患者様が安心して受診・入院治療が受けられるよう、徹底的に院内感染防止に努めていく所存です。

また当院は、済生会の理念・対応方針に沿って、コロナ対策に積極的に取り組み、地域医療を担い、地域住民の健康と福祉に寄与していくことはもちろんのこと、感染予防等の出張出前講座の開催やイベント等への参加を通じて、コロナに強い地域のまちづくりに貢献していく所存です。

現在当院のかかえる重要課題として、医師確保があります。山口県の医師不足は45才以下の医師の減少が全国ワーストで、その影響は当院にも押し寄せています。診療科の縮小等で、地域の皆様にご心配とご迷惑をおかけしておりますが、少しずつ改善の道筋が見えてきています。医師の疲弊を防ぐためにも、緊急を要する病気は別ですが、時間外の不要不急の受診は避けていただき、できるだけ診療時間内に受診していただきますよう、ご理解とご協力をお願い致します。

令和3年、1年を通してコロナの影響は避けられない予想ですが、抜群の療養環境をもつ病院施設の強みと職員の団結力を生かして、地域の皆様方に「とよさい」で診てもらってよかった、入院してよかったと思ってもらえる安全安心な医療を提供できる病院をめざして、心新たにがんばってまいります。皆様方の忌憚のないご意見をお待ちしております。





新年の御挨拶

特別顧問 上領 頼啓

新年明けまして御芽出度う御座います。昨年は中国武漢から発した新型コロナウイルスは瞬間に世界中の人々が感染し、今や地球人口の1.3%が感染している状況となっています。武漢市で感染爆発が起きた際に情報の隠蔽がなかったなら、パンデミックを生じるまでには至らなかったのではないかと云うのが多くの人の口の端に上っています。この点中国政府は大いに責任のあるところですが、未だこの件に関して中国政府の公式見解は出ていません。

昨年の1月20日に横浜港を出港したダイヤモンドプリンセス号の乗客の中の80代男性が新型コロナウイルス感染者と判明し、後に乗船者712名の感染が確認されました。乗船者の感染管理に厚労省職員や医療関係者など多くの方々が昼夜を分かたず携わりましたが、その中の9名が感染しました。特筆すべきは2700名からなる陸上自衛隊災害派遣チームはPCR検体の採取、下船者の搬送、陽性者の搬送、医療支援等々感染リスクの高い活動にも拘わらず感染防護策を徹底し、二次感染者は1名も出していません。感染防止に関する知識を有する陸自の対特殊武器衛生隊などの隊員をもって派遣部隊を編成したことがこの結果を生んだことと思われまます。

日本は国土を海に囲まれ、国内への病原体の侵入に対する水際対策には他国と陸続きに国境を接している国に比べて都合の良い環境と思われまます。しかし、グローバル化した現在、人や物の交流は頻繁で法務省の統計によると令和元年(2019年)の訪日外国人数は前年比2.2%増の31,882,049人で、過去最多を更新しています。勿論、新型コロナ禍の昨年は水際対策として外国人入国を厳しく制限した結果、2月93.0%減、3月以降99.7%減と激減しています。こうした感染症に対する水際対策として忘れてならないのは明治～大正にかけての政治家・医家の後藤新平伯爵(1857年～1929年)の事績です。彼は福島県須賀川医学校(現：公立岩瀬病院)を卒業して愛知県病院(現：名古屋大学医学部附属病院)に赴任し、若干24歳で病院長に昇進しています。その後内務省衛生局に入り衛生行政に辣腕振るい、その業績が認められて衛生局長に就任しました。余談ですが、彼が愛知県病院長の職にあった時、明治の元勳、自由党総裁板垣退助が遊説先の岐阜市で演説中に暴漢に刃物で襲われ、例の「板垣死すとも自由は死せず」と名言を吐きましたが、彼は夜中に人力車で名古屋から岐阜に駆けつけ診療に当たっています。明治28年(1895年)日清戦争勝利の後、後藤新平は時の陸軍次官児玉源太郎(後：陸軍大将)から大陸に渡った100万の日本将兵の帰還の際の検疫事業の一切を依頼され、日清戦争の帰還兵に対する検疫業務を行う臨時陸軍検疫部事務官長として、似島(広島市)、彦島(下関市)、桜島(大阪市)の検疫所において、世界でも類例のない空前絶後の大検疫事業をスタートさせました。明治10年(1877年)西南の役が始まった年、彼は大阪陸軍臨時病院で傷病兵の治療に当たりました。この時薩摩軍に勝利して復員して来た政府軍が、警察の制止も聞かず検疫を拒否して帰郷したためコレラが蔓延し多くの死者を出したことを記憶しており、検疫の重要性を誰よりも認識していました。彼は検疫事務官長を引き受けるに当たって児玉次官に検疫事業の経費は100万円掛かる、と巨額の稟請を行ないました。後藤の申し出を聞いた児玉は日本全国に悪疫が蔓延する事態を防ぐためなら100万円は安いものだ、と150万円の増額を認め、陸軍のみならず国を挙げて支援することにした、と云う話が伝わっています。検疫事業の最大の難関は帰還兵が素直に検疫に従うか、と云うことでした。1日でも早く両親や妻子の待つ故郷に帰りたいのを何日か留め置いて検疫を行うのですから、将兵の間に相当の不平・不満が出るのは想像に難くありません。児玉は卓越したリーダーシップを発揮出来る人物がこれを行わないとこの大事業は蹶跌を来たし、日本全国疫病が大流行に陥ることになる。後藤ならやり遂げるであろう、と彼に全幅の信頼をおきました。それでも聊かの不安を感じた児玉は一計を案じ、征清大総督小松宮彰仁親王(後：陸軍元帥)が戦地から下関に凱旋して来た時に、天皇に凱旋報告を行うに際して、誰よりも先に小松宮に検疫を勧めました。皇族で総督である小松宮が検疫を受けたことで、陸軍として帰還した将兵は全てそれに倣ったと云います。後藤は児玉の期待に違わず、検疫は将兵だけに止まらず艦船や軍用貨物にも及び、率先垂範し不眠不休でこの盤根錯節とした困難な事業を推し進めました。

日本人は有史以来島国に生活し、元々細菌やウイルス等の病原体に対する抵抗力が外国人に比べて弱く、所謂クラスターなるものが発生し易いと言われていています。ウイルスを封じ込めるための施策は経済発展の施策と相反比例しますが、日本の政策を担う政府にしてみれば、経済活動の停滞を齎す恐れのある緊急事態宣言を全国に発出するには躊躇せざるを得ません。ここは国の施策として、件の学術会議に支出している年間10億円もそうですが、国民が負担する税金の無駄遣いを徹底して省き、新型コロナ対策により失われた経済的損失を補填することが上策ではないかと思ひます。

新型コロナウイルスワクチンが国民に広く行き届き、感染が終熄して通常の生活に戻れることを祈りながら擱筆とします。

新年を迎えて



副院長・
地域医療支援(PFM)センター長
岡田 理

新年明けましてあめでとうございます。日頃より当院を御利用頂きまして心より感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスによる感染拡大の影響で病院の施設や面会制限・洗濯物の交換に御理解と御協力を頂きましたことを心より感謝申し上げます。今年も入院患者様への感染防止を最優先とし、新型コロナウイルス感染に関する会議を毎週実施して迅速な対応がとれるよう心がけておりますので引き続き皆様には御迷惑をおかけすることもあると思っておりますが、御理解と御協力をお願い致します。

また、医師の減少・高齢化に伴い医師過疎化の荒波の真っ直中で厳しい医療体制を覚悟せざるを得ない現状にあり、地域の皆様には御不便と御迷惑をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。医師確保を最優先課題とし、地域医療機能分化を更に充実させ、どっしりと構え、ゆっくりであっても着実に一步を踏み出し、皆様の納得できる医療提供ができる丑年となりますよう診療部・PFMのスタッフと共に微力ながら尽力する決意であります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



看護部長
村上 道子

新年明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の流行により、日々の生活の様々な局面で行動の制約や方法の変更を迫られ、焦りや不安、不自由な思いを抱えながら過ごす1年となりました。当院においても、面会制限や開院時間の短縮、ご来院時の体温測定等様々な感染防止対策へのご協力をお願いすることとなりましたが、多くの方にご理解とご協力をいただいたおかげで、無事に新年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。まだまだ事態の収束が見通せない状況で、今まさに私たちの底力が試されていると感じています。「地域の皆様の健康を守り抜く」という強い気持ちを胸に、業務に邁進してまいります。

今年は丑(うし)年です。むやみに先を急ぐのではなく、逞しく一步一步を踏み出していく牛のように、一つ一つ着実に物事を勧めながらこの難局を乗り切っていきたいと思っております。地域の皆様におかれましては、この1年が安寧で心穏やかな年になりますよう心からお祈りしております。今年もよろしくお願いたします。

感染防止
対策として

お知らせ

セミセルフレジ設置

1月19日より、新型コロナウイルスの感染防止対策として、会計受付に直面セミセルフレジを導入しました。



次の様な
メリットが
見込めます



① 患者様と病院スタッフが
直接お金のやり取りを
しないので、衛生的！



② 待ち時間短縮や、
お釣りの渡し間違い
がなくなる。

操作方法などご不明な点がございましたら、お近くの職員へおたずねください。

部 署 紹 介



3 階 西 病 棟

～ 急性期内科系の患者さんに安心と安全を提供する部署 ～

1 どんな部署？

3階西病棟は内科、脳外科などの急性期の患者さんが入院しています。内科疾患は治療を受けながら病気と上手く付き合っていかななくてはならない場合も多く、入退院をくりかえす患者さんも少なくありません。そのため、病状だけでなく、入院前の生活状況についても把握し、早期に医師、看護師、リハビリ、薬剤師等、各スタッフが情報を共有、連携を図り、個別性のある援助を心がけています。また、私たちは患者さんが安心して入院生活を送れ、ひとりひとりの思いに寄り添いながら退院支援などの取り組みも行っています。



2 どんなメンバー？

病棟医は内科科長 弘津医師、看護は師長1名、副師長1名、看護師22名、介護福祉士2名、看護補助者1名の27名です。

スタッフの誕生日にはメッセージカードを贈り合い、喜びを分かち合い、思いやりのある明るい病棟です。常に患者さんひとりひとりと向き合い、安心して入院生活を送れるように心がけています。



3 目指すもの

笑顔で明るく、患者さんひとりひとりに寄り添い、安心、安全な看護が提供できる病棟をめざします。



元気スタッフの WA!

「大切な時間」

5階西病棟 看護師
野村 勲



皆さんこんにちは、5階西病棟の看護師の野村勲です。

去年は、新型コロナウイルスで大変な年でした。日々の業務や趣味などが思うようにいかない事で精神的に疲労することが多い1年だと感じました。

私は山陽小野田市から通勤しています。最初の1年ぐらいは、通勤が大変でしたが現在は慣れてきて景色を見ながら運転をしています。どうしても、帰宅時間は遅くなりますが、帰宅すると三男が「パパお帰り」と出迎えてくれるのが、一番幸せな時間です。三男は生まれて2歳の時、言葉があまり喋れず自閉症と診断をされました。それから、定期的な診察と作業療法をしながら今は支援学校に元気に通っています。元気すぎて、兄達とたまにトラブルになることもあります。



三男は小学校3年生の時に、自転車に乗ることが出来ましたが、一人で自転車を運転させるのは心配で付き添って自宅の近隣を周回していました。最近では、休みの日になると、「山に行く」と言い一緒に近くの松獄山・物見山に三男は自転車で、私は走って山に登っています。その時は、ジュースとお菓子を持参して頂上に登って飲食します。また、下山時は祖母の家に寄ってそこでもジュースとお菓子を食べる楽しい時間を過ごしています。この時間が私にとって至福の時間になっています。これからもこの時間を大切にしていきたいと思います。



もう一つ、感謝していることは妻が日勤の時は弁当を作ってくれることです。いつも健康に気を付けてくれるのでありがたいです。これからも家族が私を支えてくれることに感謝し私も家族を大切に頑張っていきます。



患者様の権利

当院では患者様の個性・人格を尊重し、病院の理念に基づいて良質な医療を提供し、患者様の権利を保障します。

- 一、ご自身にあった最良の医療を受けることができます。
- 一、病気・検査・治療については気兼ねなく、納得のいくまで説明を受けることができます。又、主治医とは別の医師の意見を聞くことができます。
- 一、十分な説明を求め、ご自身の治療法などをご自身で決めることができます。
- 一、個人情報の秘密は守られます。
- 一、ご自身の診療録(カルテ)の開示を求めることができます。

基本方針

- 一、患者様と一緒に考え、一緒に病と闘う、心のこもった納得のいく医療を心がけます。
- 一、明るい職場から生まれる、温かく思いやりに満ちた心で患者様に接します。
- 一、常に知識・技術向上のための研鑽を積み、質の高い医療を提供します。
- 一、地域社会のニーズに応え、住民の心身の健康増進に努めます。
- 一、健全な運営と療養環境の充実を図り、地域社会から信頼される病院を目指します。



医療連携登録医のご紹介



藤井クリニック

【住所】〒759-5511 下関市豊北町滝部3146番地の2

【電話】083-782-0566

【登録医名】藤井 之正 院長

【診療科】内科／麻酔科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 8:50～12:30	●	●	●	●	●	●	—
午後の部 14:00～18:00	●	●	●	—	●	—	—

【休診日】木曜・土曜(午後)、日曜、祝日



当クリニックは、平成5年に地元の滝部で開院して、地域のかかりつけ医として日常的な疾患の外来診療、予防・健康管理、在宅医療(看取りも対応)、ペインクリニック(痛みの外来)などを行っています。

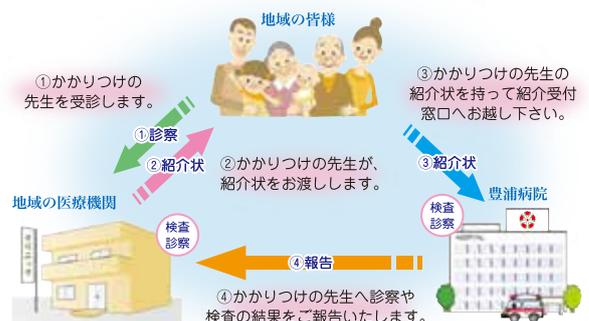
済生会豊浦病院とも検査、入院、退院後のフォローなど緊密に病診連携を取らせて頂いています。分かりやすい説明を心がけていますので、お気軽にご相談ください。

「地域医療連携登録医」の一覧

★印が今回のご紹介の登録医

	医療機関名	電話番号
豊浦町	しんむら医院	083-774-3535
	永山医院	083-774-3567
	藤本医院	083-772-3333
	ふじかわクリニック	083-774-2224
	二武整形・リウマチクリニック	083-772-0835
	はまさきクリニック	083-775-1192
	じょうのクリニック	083-776-5151
	重本内科	083-774-4353
	重本病院	083-772-0014
	きぬがわ眼科	083-227-3445
豊北町	★ 藤井クリニック	083-782-0566
	たきべ診療所	083-782-0032
	和田医院	083-788-0001
	下関市立角島診療所	083-786-0735
	木本クリニック	083-786-2626
	豊北病院	083-785-0222

	医療機関名	電話番号
菊川町	青柳内科医院	083-287-0563
	あめやまクリニック	083-288-1000
	江本外科胃腸科医院	083-287-1222
	なごみクリニック	083-288-0307
豊田町	小田医院	083-766-0109
	千葉クリニック	083-766-0501
川中豊町	川田じゅんこクリニック	083-254-3520



山口県済生会豊浦病院 外来診療案内

令和2年10月1日現在

診療科	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	備考
内科	高橋 徹郎	弘津 喜史	高橋 徹郎	弘津 喜史	弘津 喜史	
	橋本 興 (療養内科)	川田 泰伸	橋本 興 (療養内科)	高橋 徹郎	川田 泰伸	
	長澤 俊明 (療養内科)	阪田 健介	長澤 俊明 (療養内科)	長澤 俊明 (療養内科)		
	千原 龍夫 (健診ドック)	千原 龍夫 (健診ドック)	千原 龍夫 (健診ドック)	阪田 健介	千原 龍夫 (健診ドック)	
(専門外来)		山崎 武伍		山崎 武伍	山崎 武伍	
			大下 理史 (消化器内科)	松永 仁恵 (内分泌・糖尿病)	藤村 達大 (循環器内科)	
神経内科				清水 文崇		
心療内科			中田 信浩		野村 道次	
小児科	古澤 陽法 (第1・3・5) 中司 謙二 (第2・4)	中司 謙二	藤原 万裕	中司 謙二	時高 留依	
	小児神経 星出 まどか (第1・第3) 13:00~予約制 予防接種 14:00~15:00	乳幼児健診 13:45~15:00 予防接種 14:00~15:00	慢性疾患・ アレルギー 14:30~16:30 予防接種 15:00~16:00		小児腎臓 橋高 節明 (第4) 14:00~予約制	
外科				藤本 拓也	中邑 光夫	
整形外科	午前 橋口 彰	橋口 彰 ~11:00	山部 喬将	橋口 彰	岩永 隆太	
脳神経外科	長次 良雄	長次 良雄	長次 良雄	長次良雄(第2)	長次 良雄	
皮膚科	午前		沖田 朋子	八木 献 (形成外科領域)		
泌尿器科	上領 頼啓 小松 宏卓	小松 宏卓	上領 頼啓 小松 宏卓	安井 平造	松本 祐一	
産婦人科	午前 岡田 理	岡田 理	藤村 大志	杉野 法広 岡田 理	高崎 彰久	
	午後 岡田 理	産後検診	手術日	岡田 理	高崎 彰久	
リハビリテーション科				長次 良雄 11:00~(第2)	橋口 彰 9:00~	
耳鼻いんこう科	午前 沖中 洋介				廣瀬 敬信	完全予約制
眼科	午後 石村 良嗣		布 佳久			完全予約制

※休診等で診療をお受けできない場合もございますので、ご了承下さい。

〈受付時間〉 月曜日～金曜日 8時30分～11時30分 再診は終日予約制(小児科を除く)

〈診療時間〉 8時30分～17時00分

予約の変更は月～金曜日11時～13時に各科外来までご連絡下さい ☎ 083-774-0511

かんたん 健康チェックのご案内

日頃からちょっと気になっている体のこと、簡単お手軽料金で検査を受けてみませんか？

受付時間

月曜日～金曜日
11:00～16:00

検査の受け方

① 病院の受付で申込書を記入
② ご希望の検査場所で検査を受ける
後日、検査結果をお送りします。

検査項目

① 高血圧症が気になる方……500円	⑥ 血管年齢(動脈硬化)が気になる方… 500円
② 糖尿病が気になる方……500円	⑦ 心臓機能が気になる方……1,000円
③ 肝臓機能が気になる方……500円	⑧ 前立腺が気になる方……1,000円
④ 腎臓・痛風が気になる方…500円	⑨ 骨年齢が気になる方……1,000円
⑤ 貧血が気になる方……500円	⑩ 甲状腺機能が気になる方……1,500円

⑪ **おすすめセット**(上記①+②+③+④+⑤)…通常2,500円⇒**1,500円**



これだけ!